

最終総合評価に伴うモニタリングチェックシート（平成28年度）

< 評価 >

優：特記すべき実績・成果が認められるもの

良：管理運営が良好と認められるもの

要改善：一部において改善を要する点が見受けられるもの

施設名	上石神井体育館他3施設
指定管理者名	毎日・首都圏・練馬共同事業体
評価者	指定管理者選定委員会

評価項目および評価の視点	評価	評価理由・改善すべき点等
1 効率的運営・効率化への取り組み <ul style="list-style-type: none"> 事業計画書で提案された収支計画の目標を達成できているか 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか 管理業務費の経理、収納した利用料金の取扱いおよび実費負担金等について、適正な処理および管理を行っているか 施設の利用状況は良好か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 事業計画書の提案は達成されている。 管理業務費の経理は帳簿等が整備され、収納した金銭等の取扱いについても管理およびチェック体制が整っている。 施設利用状況はスタンプラリー等を実施し、プールの個人利用が増加するなど、良好である。
2 施設管理運営体制 <ul style="list-style-type: none"> 業務の再委託における範囲は適正か 再委託する際に、区内事業者の活用に努めているか 物品を調達する際に、区内業者から調達するよう努めているか 職員の配置は適正か 職員について区内雇用および障害者・高齢者の雇用促進を図っているか 設備の保守点検、備品の管理は適切に行われているか 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた業務を行っているか 損害保険等の加入状況は適切か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 再委託の範囲は適正であり、物品購入や施設修繕にも可能な限り、積極的に区内業者の活用に努めている。 人員配置は当初事業計画時の提案を満たしており、繁忙期には増員し安全面の向上を図っている。 区内雇用を積極的に行い、高齢者雇用の促進にも努めている。 点検報告書も月ごとにまとめられており、備品も確実に管理されている。 環境負荷の軽減を毎年実施している。 独自の緊急時対応マニュアルを整備し、定期的に訓練を実施している。 施設賠償責任保険・自主事業の傷害保険に加入している。
3 サービスの維持・向上に向けた取り組み <ul style="list-style-type: none"> 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取り組みを進めているか 苦情処理の規程と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか 計画的に職員研修を行うなど、職員の育成に努めているか 自主事業の実施状況は良好か 	優	<ul style="list-style-type: none"> ポイントカードでの利用促進を図り、また利用者がくつろげるスペースを提供する等施設の有効活用を行っている。 自主事業は空き時間を利用しパソコン教室・ヨガ教室を実施し好評である。 苦情について、フローチャート等を用い対応。研修を実施し職員のスキルアップを図っている。
4 法令遵守等 <ul style="list-style-type: none"> 労働基準法、労働安全衛生法、育児・介護休業法等、労働環境に関する法令等を遵守しているか 労務環境調査の指導・助言事項について必要な対策を講じたか 練馬区情報セキュリティポリシーおよび個人情報保護条例に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 情報公開条例等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 労務環境調査について「労働基準、協定書関係」、「労働安全衛生関係」、「健康保険・厚生年金等保険関連」、「育児・介護、母性保護等関連」の指摘に対し、速やかに改善に取り組んだ。 練馬区情報セキュリティポリシー等に準拠した規程が整備され研修も実施している。
5 利用者評価等 <ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケート等の評価は良好か 練馬Cグループ運営協議会の評価は良好か 	良	<ul style="list-style-type: none"> アンケートは満足度90%を超えている。 運営協議会についてもスタッフ対応・清掃等が行き届いているなど高い評価を得ている。
総合評価	良	<ul style="list-style-type: none"> 全項目について、区の求める基準を満たしており良好である。 職員相互間で常に気づいた点を共有し、サービス向上に努めている。 区民に体育館を知って頂き、来館に繋げることを目標に様々な事業を考案し、利用者の拡充に努めている。また、バスケットクリニックなどSSCと共同事業を実施している。